

## ITビジネス創出支援事業補助金

## 1) 目的

札幌市内の中小企業が中心となって実施する、様々な産業分野で抱えている業界特有の課題解決と将来的なビジネス化を視野に入れた先進的なIT技術（IoT、ビッグデータ、AI、xRなど）を活用した実証的な事業や、IT技術を活用したイノベーターな事業創出（新製品や新サービス等の開発や事業構築など）により新たな市場の創出など自社ビジネスの発展（売上・収益拡大）を実現するための取組に対する支援を行います。

## 2) 補助対象者

札幌市内に本社を有するIT中小企業者（個人含む）、企業グループ、その他法人

## 3) 補助対象事業

・自社の経営課題を解決することだけにとどまらない、様々な産業分野で抱えている慢性的な課題を打破するような画期的な事業や、独創性・先進性のある事業など、将来的（概ね3年以内）に札幌市の産業振興に寄与するビジネスとして期待できる事業において、先進的なIT技術を活用し、その実現を図ろうとする実証的な取組であり、且つ、業界及び社会に対する波及効果が高い取組。

・IT技術を活用した新製品や新サービスの開発による事業構築に向けた取組や、新たな事業創出を目的とする取組（事業の実施において、新製品や新サービスのターゲットとなるマーケットなどが明確に定まっていること）。

## 4) 補助金額

補助対象経費の1/2以内、上限額400万円

## 5) 補助件数

4件（予算1,600万円の範囲内で実施）  
（令和3年度採択案件）

事業者	プロジェクト内容
株式会社えぞキッチン	日本の水産加工業者におけるトレーサビリティの実現
株式会社サンクレエ	高齢者の生活に寄り添う自律走行・歩行支援の歩行器「smartNexus®Walker」の製品化
株式会社ネクステラス・株式会社キシブルのコンソーシアム	AIを活用したデジタルコミュニケーションシステム「AI姿勢検知システムAI's(アイズ)」の開発
株式会社バーナードソフト	AIによるリアルタイムネットワーク侵入防止システムの改良開発

## 6) 補助対象経費

本事業実施に係る以下の経費

■報償費 ■機器費・原材料・消耗品費 ■機器リース費 ■旅費・交通費 ■通信・運搬費  
■人件費 ■施設及び設備等賃借料 ■外注費 ■広告宣伝費 ■その他市長が適当と認める経費

## 7) 募集期間

令和3年4月26日～7月30日

## 8) 申請の受付・問い合わせ

一般財団法人さっぽろ産業振興財団 IT・クリエイティブ産業振興部  
〒004-0015 札幌市厚別区下野幌テクノパーク1丁目1-10 札幌市エレクトロニクスセンター  
TEL:011-807-6000 FAX:011-807-6005  
URL: <https://www.eleccen.jp/>



※本補助金は、令和4年度より、対象となる取組を業界横断的なDX化のモデルケースとなる取組とするとともに、補助率及び補助上限額を上げ、名称を「DXモデル創出補助金」に変更いたします。  
事業詳細は、一般財団法人さっぽろ産業振興財団のウェブページにて公開する公募要領等をご確認ください。